



私たちの門出に対して盛大な式典を挙行いただき、ありがとうございます。新成人を代表してお礼申し上げます。また、私たちの成長を温かく見守り、育て、ご指導くださった全ての方に感謝を申し



成人の誓い

新成人代表
なかじま 中島 穂高

広報みなみそうまでは、成人式に出席した方に平成30年の目標を書いていただきました。式中の成人の誓い(抜粋)と合わせて紹介します。

志 20歳の気持ち





私たちは本日、社会の一員として新たなスタートを切ります。未来には、これまで以上に高い壁が立ちほだかることがあるかもしれません。しかし、震災を乗り越えた強さと、仲間との絆を生かし、南相馬に生まれ育ったことを誇りに思い、ひるむことなく人生を歩んでいきたいと思えます。

本日の感激をこれからの人生に生かし、家族や恩師をはじめ、支えてくださった全ての方に感謝し、名実ともに成人となることを決意して誓いの言葉といたします。

これは新成人と同期の小高中学校卒業生と先生方が作詞作曲した『群青』の歌詞です。本日、故郷に集い、仲間たちと成人式を迎えられたことを喜び、これまで支援をしてくださった方々に、ありがとうの感謝を述べたいと思います。私たちは、前例のない困難を乗り越えて、数えきれない経験をしてきました。一人一人の目に映った景色と心に刻まれた思い出、大切なものを失った経験は、社会の中で生きていく上で自分自身を強くさせると信じています。

私たちの20年間の道のりは、平坦ではありませんでした。中学1年の3月に起きた東日本大震災と原発事故によって、多くの尊い命が失われ、多くの住民が避難などで市を離れました。私自身も避難や転校を経験し、当たり前だった震災前の生活がどれだけ幸せで恵まれたものだったのかを知りました。また、家族や友人と離れ離れになり、知らない土地での生活を経験したことは、故郷への想いをより一層強くさせました。

きつとまた会おう あの手で会おう 僕らの約束は 消えはしない 群青の絆 また会おう 群青の街で。

